

# 福井県文書館年報

第20号

(令和4年度事業実績)

福井県文書館



# 目 次

I	文書館の概要	
1	設置の目的	1
2	建設の経緯	1
3	沿革	2
4	施設の概要	3
II	令和4年度事業の概要	
1	組織	4
2	令和4年度の主な事業内容	4
	(1) 一般管理運営	
	ア 文書館運営懇話会	4
	イ 収集資料のくん蒸業務	5
	ウ 情報システム	5
	エ 新型コロナウイルス感染症対策	6
	(2) 調査研究事業	
	ア 文書館アドバイザーの設置	6
	イ 「福井県文書館研究紀要 第20号」の発刊	6
	ウ 「福井藩士履歴11 福井県文書館資料叢書19」の発刊	7
	エ 資料所在確認調査	7
	(3) 収集保存事業	
	ア 収蔵資料数	9
	イ 歴史的公文書収集状況	9
	ウ 古文書関係	10
	(4) 閲覧利用事業	
	ア 月別文書館利用者数	16
	イ 文書等の掲載・放映等	17
	ウ 古文書複製本公開許諾依頼結果	20
	(5) 普及啓発事業	
	ア 講座・講演会等の開催	21
	イ 閲覧室展示等	22
	ウ 教育機関との連携	24
	エ 刊行物	24
3	令和4年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」	
	(1) 令和4年度 文書館運営基本方針	26
	(2) 令和4年度 取組と達成目標（実績）	27

4	福井県文書館業務日誌	28
5	メディア掲載記録	
(1)	新聞掲載記録	30
(2)	テレビ・ラジオの放送記録	30
<b>Ⅲ 関係法令</b>		
1	公文書館法	31
2	福井県文書館の設置および管理に関する条例	33
3	福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則	36
4	福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱	39
5	福井県文書館文書等利用要綱	42
	利用案内	45

# I 文書館の概要

## 1 設置の目的

福井県文書館は、県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集し、保存し、県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するために設置する施設である。この設置目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 文書等の収集、整理および保存
- (2) 文書等の閲覧の実施
- (3) 文書等に関する調査および研究
- (4) 文書等に関する知識の普及および啓発
- (5) その他、文書館の設置の目的にふさわしい業務

## 2 建設の経緯

平成7年度	「福井県立公文書館（仮称）基本計画」策定（平成8年3月）
平成8年度	福井県立図書館との併設を決定
平成9年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）基本設計 埋蔵文化財試掘調査
平成10年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）実施設計 埋蔵文化財発掘調査
平成11年度	埋蔵文化財発掘調査 土地造成着工
平成12年度	土地造成完了 用地取得 起工式（平成12年11月）
平成13年度	福井県立公文書館（仮称）を福井県文書館とする
平成14年度	建物本体工事完成（平成14年8月） 外構工事完成（平成14年11月） 開館（平成15年2月1日）

### 3 沿革

年 度	事 項
平成 14 年度	福井県文書館の設置および管理に関する条例施行
15 年度	福井県立図書館・県文書館開館記念式典、開館記念講演会を開催（2月） 記録資料アドバイザー、資料調査員を設置（4月） 古文書入門講座、古文書読解講座をスタート（6月、10月） 福井県文書館運営懇話会を設置（3月） 「福井県文書研究紀要」「文書館だより」の創刊（3月）
16 年度	福井豪雨により被災した資料の救出を市町教育委員会等に呼びかけ。水損資料群の応急処置を実施（7月）
17 年度	出前授業をスタート（県立羽水高等学校）（7月） 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国（福井）大会を開催（11月）
18 年度	古文書読解グループ活動開始（4月） 閲覧室における公文書・古文書の原本展示をスタート（5月） 資料保存研修会を初開催（7月）
19 年度	公文書閲覧に事前申込制を導入（10月） 開館5周年記念講演会を開催（2月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
20 年度	展示で使用したパネルや複製シートの貸出しを開始（4月） 東京大学による希望学調査（3月）
22 年度	薬剤によるくん蒸をやめ、二酸化炭素による殺虫処理を導入（4月） 文書館子どもウイーク実施（7月） 大学との連携企画「文書館学生サポータープログラム」を開始（11月）
23 年度	福井県行政資料管理規程改正。行政資料の送付先に文書館長が追加（3月） 学校図書館との連携企画「ふくいヒストリアふるさと探究プロジェクト」を実施（県立武生高等学校）（5～翌年3月） 累計利用（入場）者数が10万人を突破（12月）
24 年度	福井県教育委員会行政組織規則改正。福井県立図書館の附置機関となる。（4月） 国文学研究資料館と共催で「アーカイブズ・カレッジ短期コース」を開催（11月） 開館10周年記念講演会、企画展・パネル展等を開催（1～3月）
25 年度	福井大学教育地域科学部と連携した「地域史実践研究プログラム」実施（4～9月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
29 年度	資料所在確認調査を5ヶ年計画で開始 国立公文書館所蔵資料展「明治日本とふくいの軌跡」開催（1月） 累計利用（入場）者数が20万人を突破（2月）
30 年度	文書館情報システムをリニューアル（稼働は31.4.1） 福井県行政資料等管理規程改正、「インターネット資料」の保存・公開開始（3月）
令和 元年度	福井県文書規程改正、歴史的公文書が廃棄決定後の収集から移管決定による引渡しへ変更（4月） 福井県立図書館保管であった松平文庫を、福井県文書館寄託に変更（11月）
2 年度	他館資料を含む越前松平家資料群を、デジタルアーカイブ福井で一括公開（4月） 文化庁長官裁定制度により、明治期の地元新聞のデジタル資料の一部をデジタルアーカイブ福井で公開（4月）
3 年度	福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館が NPO 法人知的資源イニシアティブ（IRI）主催「Library of the Year 2021」優秀賞を受賞（12月）
4 年度	開館20周年記念講演会、パネル展、ボランティア表彰式等の開催（1～3月）

#### 4 施設の概要

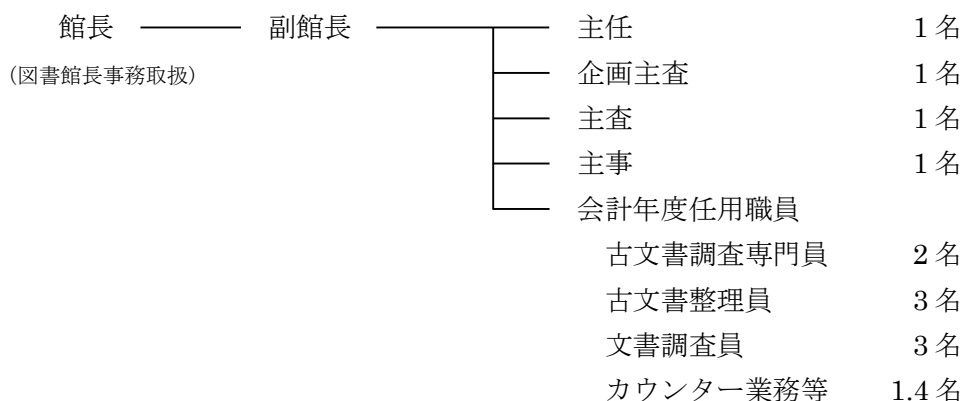
設置場所	福井市下馬町 51-11
敷地面積	70,246 m <sup>2</sup>
施設形態	福井県立図書館との併設
施設規模	延床面積 18,436 m <sup>2</sup> (文書館 3,119 m <sup>2</sup> 、図書館・ふるさと文学館 15,317 m <sup>2</sup> )
建物構造	鉄骨造および鉄筋コンクリート造
	地上 2 階 (図書館書庫地上 5 階)、地下 1 階

#### 主な施設

階	部屋名	面積 (m <sup>2</sup> )	主な使用目的
1	閱覧室	113	利用者が文書等の閲覧を行う
1	研修室	82	古文書読解講座等の講座を開催
1	事務室	202	文書館職員の執務室
1	副館長室		副館長の執務室
1	調査研究室		収集した公文書、古文書等の整理、補修、目録作成
1	荷解室	66	収集した公文書、古文書等の梱包を解く
1	くん蒸室	23	収集した公文書、古文書等の殺虫、殺カビを行う
1	撮影室	57	収集した公文書、古文書等の撮影、デジタル画像化を行う
1	第 1 書庫	498	歴史的公文書を保存する
1	第 4 書庫		古文書複製本を保存する
2	第 2 書庫	536	歴史的公文書を保存する
2	第 3 書庫		行政資料を保存する
2	一般書庫 (フィルム庫)	68	マイクロフィルム等を保存する
2	貴重書庫	178	収集した古文書原本を保存する
便所、廊下、機械室等		1,296	
合計		3,119	

## II 令和4年度事業の概要

### 1 組織



※ 副館長、主任1名、主事1名、古文書調査専門員2名は国立公文書館の認証アーキビスト（令和3年1月、4年1月、5年1月認証）

※ 平成24年4月1日～ 文書館は図書館の附置機関

### 2 令和4年度の主な事業内容

#### (1) 一般管理運営

##### ア 文書館運営懇話会

文書館の利用推進を図るにあたり、デジタル歴史情報の提供、各種講座、講演会等、文書館の歴史的資料の利用に関する施策を効果的に実施するため、県民から幅広い意見を聴取することを目的とする。

##### 福井県文書館運営懇話会委員

分野	氏名
一般	大橋 重信
〃	平井 衣美
〃	八木 千代
学校関係	中村 賢
市町関係	釣部 由紀子
〃	坂東 佳子

##### 運営懇話会

- |    |  |
|----|--|
| 日時 | 令和4年12月15日（木）14：00～15：00   |
| 場所 | 福井県立図書館 大会議室   |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度文書館運営基本方針について</li> <li>・令和4年度の実施事業について</li> <li>・その他</li> </ul> |



## イ 収集資料のくん蒸業務

くん蒸方式	回数	実施年月日	使用薬剤	業務形態
被覆くん蒸 (大型ファスナーバッグ使用)	1回	令和4年8月3日(水) ～8月18日(木)	二酸化炭素 (えきたんくん)	委託
燻蒸庫くん蒸	1回	令和5年2月10日(金) ～2月25日(土)		

## ウ 情報システム（令和元年度より運用開始）

### (ア) 特徴

- ・3館（文書館、図書館、ふるさと文学館）に加え、県内の他機関収蔵資料の画像公開も進めている。
- ・収蔵資料の古文書・写真・新聞約51,000件の画像約667,000点をWeb上に公開（令和4年度末）。
- ・画像に加えてデジタル資料（県報や行政刊行物のPDFなど）もダウンロード可能。
- ・福井の人物文献検索機能を新たに追加。
- ・図書館システムとの連携強化により、目録情報から関連する書誌情報へジャンプすることが可能。

### (イ) 館内サービスの充実

- ・文書館閲覧室においては、古文書・写真・新聞約168,000件の画像約2,117,000点が閲覧可能（令和4年度末）。

### (ウ) ホームページ

- ・パソコンだけでなく、タブレット端末やスマートフォンでの画面に最適化して表示可能。
- ・全ページをHTTPからHTTPSに移行し、セキュリティを強化。
- ・文字の拡大・縮小、ページの背景色や文字色の変更といったアクセシビリティ機能を強化。

### (エ) 機関等とのデータ連携

- ・国立公文書館デジタルアーカイブとの連携
- ・国会図書館サーチとの連携
- ・ジャパンサーチとの連携
- ・「みんなで翻刻」との連携



（画面は令和5年5月のもの）

## エ 新型コロナウイルス感染症対策

### (ア) 館内における感染症対策の実施

閲覧室における対策として、引き続き、手指消毒やマスク着用の徹底、ソーシャルディスタンスの確保等を利用者に呼びかけ、閲覧席数の制限、定期的な換気や空気清浄機の設置などを行った。

### (イ) 講演会の動画配信の利用

令和4年8月28日開催の講演会「福井県と兵庫県の秘めたる関係ー北前船から市街造成・鉱山開発までー」は、講演会の様子を YouTube で限定配信（9月4日～10月2日）した。

## (2) 調査研究事業

### ア 文書館アドバイザーの設置

文書館が実施する事業の的確な実現を図るため設置する。

文書館アドバイザー（令和4年4月1日現在）

分野	現職	氏名
中世史	奈良大学教授	外岡 慎一郎
近世史	明治大学准教授	野尻 泰弘
近現代史・アーカイブズ学	慶應義塾大学准教授	福島 幸宏
公文書	国立公文書館総務課デジタル推進室長	八日市谷 哲生

### アドバイザー会議

日時 令和4年9月2日（金）13:00～15:00

場所 福井県立図書館 大会議室

報告 1) 令和3年度の実績  
2) 令和4年度の主な取組

議題 1) 資料所在確認調査  
2) デジタルアーカイブ  
3) 諸連携（MLA、学校、ボランティア等）

### イ 「福井県文書館研究紀要 第20号」の発刊

目次

#### 福井県文書館講演

若狭武田氏の興亡一三〇年 河村 昭一

#### 論文

福井藩松平家奥向における表錠口と「表御<sub>レ</sub>切」の機能

ー奥向の閉鎖性と内部での開放性ー 柳沢 芙美子

近代における越前松平家の史書編纂

ー「昨夢紀事」「続再夢紀事」などの伝存写本をめぐってー 長野 栄俊

## 研究ノート

- 学校資料の調査と活用－三国南小学校文書を事例として－ 田川 雄一  
文書館における非来館型サービスの試み－動画配信を通して－ 三好 康太

## 資料紹介

- 養祖母松栄院と養孫松平春嶽  
－松平文庫「松栄公年譜稿本」「祖妣徳川夫人碑陰記」の紹介－ 堀井 雅弘

## ウ 「福井藩士履歴 11 福井県文書館資料叢書 19」の発刊

福井県文書館に寄託されている「松平文庫」のなかで、下級家臣団の約 500 家（明治以降のいわゆる卒身分に相当する新番格以下に列する藩士の家系）の人事記録を翻刻、編集したものを。

目次

口絵

凡例

- 一 新番格以下 ウ  
二 新番格以下 ノ  
三 新番格以下 ク  
四 新番格以下 ヤ  
五 新番格以下 マ

解説 藩士履歴からみる作事と中判役家

国京 克巳

参考資料

## エ 資料所在確認調査

福井県史編さん事業で調査した、あるいは執筆に利用した古文書資料のうち、所在が分からないものが一定数存在する。そのため、平成 29 年度から令和 3 年度にかけて、文書館では資料所在確認調査を行った。しかし、宛先不明や、返信のないままのアンケートもあった。そこで、令和 4 年度から 5 か年計画で第 2 期の調査を開始している。

### 令和 4 年度当初の計画（5 か年計 1,770 件）

年度	調査対象地域	第 1 期の調査年度	対象数
令和 4 年度	美浜町・高浜町・おおい町・若狭町	平成 29～令和元年度	240
令和 5 年度	敦賀市・小浜市	平成 29～令和元年度	385
令和 6 年度	鯖江市・越前市・池田町・南越前町	平成 30 年度	311
令和 7 年度	大野市・勝山市・あわら市・坂井市	令和 2 年度	433
令和 8 年度	福井市・永平寺町・越前町	平成 30～令和 3 年度	401

## 調査方法（アンケート）

対象地域である、おおい町・高浜町・美浜町・若狭町の4町の3つの資料群（N 三方郡・P 遠敷郡・Q 大飯郡）を対象に、資料の所蔵者に対して郵送によるアンケート調査を実施し、返信のない所蔵者については電話で調査を実施した。また、アンケートの内容を「個人向け」と「団体向け」の2種類に分けており、質問内容が異なっている。そのため、調査結果の返信数と回答数が一致しないところがある。

### アンケート内容

- 質問1 基本事項（名前・住所・電話番号等）  
質問2 古文書等の資料が残っているかどうか  
質問3 福井県史の編さん以後、古文書等の資料が調査されたかどうか（個人向けのみ）  
質問4 資料の調査を希望するかどうか

## 調査方法（協力機関との連携）

当館による事前調査の後、各市町で古文書等の資料の保存や収集などに関する業務を担当する部署や施設の担当者との協議を実施した。

### 協力機関

- 美浜町歴史文化館  
若狭町三方縄文博物館  
おおい町立郷土史料館  
高浜町郷土資料館

## 調査結果（令和5年3月31日現在）

### 返信状況

	N 三方郡	P 遠敷郡	Q 大飯郡
返信あり	8	11	8
返信なし	9	13	18
宛所に尋ねなし・所蔵者不明	0	0	1

質問1 基本事項（省略）

質問2 古文書等の資料が残っているかどうか

	N 三方郡	P 遠敷郡	Q 大飯郡
はい	0	6	4
いいえ	2	2	1
わからない	6	3	3

質問3 福井県史の編さん以後、古文書等の資料が調査されたかどうか

	N 三方郡	P 遠敷郡	Q 大飯郡
はい	0	0	1
いいえ	2	4	3
わからない	6	7	4

質問4 資料の調査を希望するかどうか

	N 三方郡	P 遠敷郡	Q 大飯郡
はい	1	3	1
いいえ	0	5	3
無回答	6	3	3

(3) 収集保存事業

ア 収蔵資料数 (令和5年3月31日現在)

	所蔵文書等	目録の公開状況	公開率
歴史的公文書 (冊)	68,705	66,811	97%
古文書 (点)	298,135	201,795	68%
行政刊行物・図書等 (冊)	8,602	8,602	100%
計	375,442	277,208	74%

\* 古文書の点数には、原本のほか複製本・画像のみ収蔵する資料の数を含む。

イ 歴史的公文書収集状況

令和4年度 廃棄対象文書および歴史的公文書収集結果一覧 (単位:冊)

部 局	廃棄対象 文書数	保存年限別収集文書数						収集数
		25年 20年	15年	10年	5年	3年	1年	
総務部	1,422	50		11	210	4		275
地域戦略部	1,466	31		13	151	11		206
文化交流部	756	4		2	53	2		61
安全環境部	1,228	25		34	45	4		108
健康福祉部	2,872	77	3	24	113	5		222
産業労働部	1,482	40		12	115	7		174
農林水産部	2,089	123		40	126	3		292
土木部	1,593	59		21	39	6		125
会計局	1,880	3						3
知事部局計	14,788	412	3	157	852	42		1,466
教育庁	1,646	6		10	61	4		81
選挙管理委員会事務局	43			1				1
監査委員事務局	117							0
人事委員会事務局	98	2						2
労働委員会事務局	65				2			2
行政委員会計	323	2		1	2			5
出先機関計	30,257	26		1	47	5		79
総計	47,014	446	3	169	962	51	0	1,631

\* 令和4年3月31日付で保存年限満了を迎えたものを対象に計上している。

\* その他、移管等により18冊(公安委員会、警察本部)の公文書の受入を行った。

## ウ 古文書関係

### 収蔵資料群（原本）（平成15年度～令和4年度）

資料群番号	資料群名	出所	資料群の性格	点数	備考
A0006	福山正人家	足羽郡安保村	村方文書	26	移管
A0027	片岡五郎兵衛家	足羽郡合谷村	中世新開氏関係文書、 福井藩大庄屋文書	982	寄託
A0029	森永与右衛門家	吉田郡殿下村	福井城下絵図	2	寄贈
A0041	竹澤信剛家	吉田郡北今泉村	村方文書、戸長関係文書	241	寄託
A0049	中村綱吉家	丹生郡別畑村	庄屋文書	29	寄贈
A0052	加藤竹雄家	吉田郡二日市村	庄屋・戸長役場文書、 河合村関係資料など	2,212	寄贈
A0055	林又左衛門家	吉田郡栗森村	私家文書	1,052	寄贈
A0128	斎門六右衛門家	大野郡五本寺村	庄屋文書、私家文書	406	寄贈
A0135	松原信之家	—	郷土史研究家作成絵図、 地域調査資料など	728	寄贈
A0138	海道修家	坂井郡波寄村	村方文書	4	移管
A0141	坪川家	足羽郡種池村	村方文書、戸長役場関 係文書	1,475	寄託
A0143	松平文庫	福井城下	福井藩越前松平家関係	約 10,000	寄託
A0158	西川秀男	福井市	だるま屋関係資料	57	寄贈
A0162	清明公民館	福井市下荒井町	福井市清明地区地籍図	1	寄託
A0163	橋本伝右衛門家	足羽郡和田村	区長文書	143	寄贈
A0169	松田三左衛門家	丹生郡南菅生浦	庄屋・戸長役場文書	3,117	寄贈
A0171	宮永節哉家	丹生郡下天下村	教科書、庄屋文書	193	寄贈
A0172	乾徳第八自治会	福井市乾徳	町費集金帳	4	寄贈
A0174	池内啓収集（杉田家 旧蔵）	—	杉田定一関係資料	311	寄贈
A0177	田中善右衛門家	坂井郡高椋村	地籍図、村絵図など	175	寄贈
A0178	福井新聞社	—	明治～昭和期の新聞	3,563	寄贈

A0179	奥田与兵衛家	足羽郡中毘沙門村	東郷村関係資料、書簡類	388	寄贈
A0180	宮崎長円家	福井市	御用日記など	42	寄贈
A0181	義江市郎右衛門家	足羽郡東郷村	古写真など	91	寄贈
A0182	池内啓収集（丹尾家旧蔵）	—	県会議員関係	20	寄贈
A0183	池内啓収集（原田家旧蔵）	—	県会議員関係	2	寄贈
A0184	池内啓収集	—	雑誌『啓明』など	18	寄贈
A0185	池内啓収集（今村家旧蔵）	—	県会議員関係	14	寄贈
A0186	池内啓収集（佐藤家旧蔵）	—	県会議員関係	40	寄贈
A0187	池内啓収集（斉藤家旧蔵）	—	県会議員関係	114	寄贈
A0188	池内啓収集（窪田家旧蔵）	—	県会議員関係	186	寄贈
A0192	藤島高等学校	福井市	旧福井中学校蔵書	33	寄贈
A0193	岩井正	福井市	福井震災時の日記	2	寄贈
A0194	清水政右衛門家	坂井郡波寄村	地籍図（字限図）	5	寄贈
A0197	進放校同窓会	福井市	進放校同窓生による福井空襲記録	1	寄贈
A0198	福井市北四ツ居区有	福井市北四ツ居区	区寄合記録	1	寄託
A0199	辻岡通	—	青焼図面	3	寄贈
A0200	福井県文書館	福井市	教科書、だるま屋少女歌劇プロマイドなど	50	寄贈・移管
A0202	慶松勝三家	福井城下	商人慶松家関係文書	18	移管
A0203	庄山家	坂井郡北金津	近代地方行政関係文書	8	移管
A0206	菅沼家	福井市	福井藩士菅沼家関係文書	120	寄託
A0210	八木家	福井市	福井藩士八木家関係文書	101	寄託
A0211	國枝家	福井市	除痘館関係文書	1	寄託
A0212*	城本三左衛門家	丹生郡三本木村	福井藩の軍学関係文書	9	寄託
A0213	伊藤家	福井城下	福井藩馬術師範伊藤家関係文書	83	移管

A0216*	白崎昭一郎	—	松平春嶽宛書簡	15	寄託
A0217	太田区有文書	足羽郡太田村	用水関係撮影資料	15	寄贈
A0221	諏訪公一家	足羽郡北山村	儀礼覚書、系図、村方関係	40	寄託
A0502	高田富	福井市	だるま屋少女歌劇関連資料、写真など	126	寄贈
A0546	東郷重三	福井市安竹町	県内河川治水関係資料、書籍	1,363	寄託
B0030	吉野屋	吉田郡松岡村	酒造業、両替商などを営んだ商家	1,504	寄贈
B0035	山室屋	吉田郡柵村	講関係文書、商売関係文書など	544	寄贈
B0036	土肥春夫家	吉田郡猪谷村	柴田勝家禁制	1	寄託
B0037	勝見宗左衛門家	吉田郡上合月村	庄屋文書、地主経営関係文書	786	寄贈
C0005	坪田仁兵衛家	坂井郡大牧村	衆議院関係報告書、教科書、すごろくなど	2,656	寄託
C0037	吉川充雄家	坂井郡金津新町	金津町方文書、紺屋仲間文書、私文書	845	寄贈
C0044	土屋豊孝家	坂井郡前谷村	幕府領組頭文書、明治期戸長・区長関係文書	1,218	寄託
C0064	久保文苗家	坂井郡鷺塚村	村方文書、福井・丸岡・鯖江藩財政関係など	1,168	寄贈 (整理継続中)
C0065	矢尾真雄家	坂井郡安沢村	庄屋文書、天真社関係	1,457	寄贈
C0086	北山賢一	坂井郡金元村	村方文書、戸長役場関係文書	73	寄贈
C0121*	浅田益作収集	—	福井城下寄合所関係資料など	2,002	寄託
C0124	古谷九兵衛家	坂井郡長畝村	村方文書、戸長役場文書	376	寄託
C0125	藤野巖九郎家	坂井郡下番村	藤野巖九郎関係資料	244	寄託
C0126	真田一郎家	坂井郡三国町	江戸時代の医学書	64	寄託
C0127	内田利信家	坂井郡東長田村	手習い教科書など	2	寄贈
C0130	坂井高等学校 (松平試農場旧蔵)	坂井市	松平試農場関係文書	550	寄贈
C0510	津田彦次家	坂井郡三国町	『改正日本国尽』第3巻、『福井県写真帖』	3	寄贈 寄託
D0001	岩堀健彦家	丹生郡朝宮村	村方文書、組頭文書、私家文書	428	寄贈
D0008	相木惣兵衛家	丹生郡新保浦	反り子(船)関係資料	100	寄託



D0033	千秋鶴兵衛家	丹生郡乙坂村	大庄屋関係文書	357	寄託
D0038	齋藤実家	丹生郡本折村	検地帳、地租関係	19	寄贈
D0074	藤木庄作家	丹生郡真木村	大谷寺関係文書	5	寄贈
D0075	玉村九兵衛家	丹生郡米ノ浦	戸長文書、城崎村役場 文書、講関係	1,222	寄託
D0076	玉川区有	丹生郡玉川浦	浦方文書	387	寄贈
D0502	越知神社	丹生郡大谷寺村	越知山関係文書	157	寄託
E0112	池上芳三家	武生町橋町	魚市場関係文書	1,025	寄贈
E0123	小川利三郎家	南条郡府中町	海産物等の商品ラベル	21	寄贈
F0509	藪利和文庫	—	近世法制史関係資料	3,118	寄贈
G0013	飯田忠光家	今立郡西角間村	庄屋文書、高札	790	寄贈
G0024	飯田広助家	今立郡東俣村	鯖江藩大庄屋資料	8,415	寄託 (整理継続中)
G0041	市橋平吉家	今立郡東庄境村	漆買入関係帳簿類	285	寄贈
G0043	井土吉郎家	今立郡大本村	戸長役場文書	11	寄贈
H0062	加藤毅家	南条郡今庄町	内閣情報局編『週報』、 『傷痍軍人読本』	449	寄贈
I0011	山田三郎兵衛家	大野郡今井村	庄屋、戸長役場文書	1,497	寄贈
I0034	砂田弘太家	大野郡不動堂村	庄屋、山論	716	寄贈
I0058	伊藤三郎左衛門家	大野郡御領村	庄屋文書、衆議院議員	940	寄贈
I0076	野尻喜平治家	大野郡横枕村	庄屋文書、戸長役場文 書、機関刊行物など	1,275	寄贈
I0124	真柄忠兵衛家	大野郡猪島村	検地帳など	3	寄贈
J0116	増田公輔家	大野郡竜谷村	役場文書など	827	寄贈
J0125	大上範男家	勝山市	養蚕関係資料	2	寄贈
J0126	荒井美治家	勝山町郡	機業・製糸業関係資料	54	寄贈
J0127	滝本嘉博家	大野郡野向村竜谷	日中戦争従軍関係資 料、日記ほか	68	寄贈
J0129	鈴木伝之助家	勝山市	明治維新期の勝山藩の 機構改革資料	7	寄贈

J0503	野理五家	勝山市猪野	河川改修工事設計図	37	寄贈
N0055	桜井市兵衛家	三方郡世久見浦	食見村方文書、製塩・油桐関係資料、和書など	1,205	寄贈
Q0064	岩崎左近家	大飯郡三森村	庄屋文書、戸長文書など	141	寄贈
X0025	内田吉左衛門家	今立郡岩本村	和紙関係文書など	5,065	寄贈
X0139	出淵家	福井城下	福井藩士出淵氏関係資料	16	寄贈
X0140	白石健二	奈良県	鉄道関係写真資料	231	寄贈
X0142	山内秋郎家	丹生郡織田村	中世資料、書簡、教科書類、古写真	1,549	寄贈
X0143	佐々木曠家	岐阜県	福井医学所関係資料	2	寄贈
X0144	長谷川保敏家	勝山町下元禄	福井県辞令、履歴など	334	寄贈
X0148	大家紹嘉	—	遺愛帖（鈴木主税旧蔵）	3	寄託
X0149	三上豊尚家	丸岡城下	丸岡藩士の家文書	60	寄贈
X0150	野村幸男	—	戦時中の大野郡地誌調査	29	寄贈
X0152	児玉平兵衛家	福井城下	福井藩士児玉氏関係資料、遺書	2	寄贈
合 計	106 資料群 約 7 万点				

\* 令和 4 年度中に整理

調査・撮影 デジタルカラー撮影（令和4年度分）

資料群番号	資料群名	出 所	資料群の性格	点数	備考
A0141	坪川家	足羽郡種池村	村方文書、戸長役場関係文書	145	
A0143	松平文庫	—	—	232	
A0200	福井県文書館	—	敦賀県区分表、明治期の教科書類など	3	
A0212	城本三左衛門家	丹生郡三本木村	福井藩の軍学関係文書	9	
A0216	白崎昭一郎	—	松平春嶽宛書簡	15	
A0217	太田区有	足羽郡太田村	用水関係撮影資料	15	
A0300	旧福井県庁	—	戦前の宗教関係公文書など	100	
C0094	三国南小学校	坂井市三国町山王	世話方辞令、誉状、職員会記録	5	
T0001	福井県立図書館 貴重図書	—	—	5	
X0142	山内秋郎家	丹生郡織田村	劔神社文書など	2	
合 計	10 資料群 531 点				

\* 開館以降の総デジタル撮影点数は 38,173 点（令和4年度末）

(4) 閲覧利用事業

ア 月別文書館利用者数

令和4年度 月別文書館利用者数

月	開館日数	利用者(入場者)数(人)	1日あたり利用者数(人/日)	利用カード作成者数(人)	閲覧申込者数(人)	閲覧申込点数(点)							1日あたり閲覧申込点数	ホームページアクセス件数(件)	うち画像閲覧点数
						総数	歴史的公文書	古文書	行政刊行物	新聞記事	県報	その他			
4	22	564	25.6	4	24	1,671	3	1,482	10	175	0	1	76.0	281,391	19,871
5	24	665	27.7	5	34	1,874	0	1,614	5	101	152	2	78.1	373,281	20,304
6	25	927	37.1	4	36	1,498	532	900	0	65	0	1	59.9	347,937	18,836
7	27	1,144	42.4	9	36	508	3	236	2	257	7	3	18.8	368,389	18,158
8	29	1,157	39.9	11	62	1,027	131	422	11	432	28	3	35.4	367,272	22,266
9	25	1,557	62.3	4	37	5,013	5	2,413	0	105	2,489	1	200.5	320,561	18,886
10	25	1,569	62.8	8	33	649	5	434	2	157	51	0	26.0	371,971	16,653
11	23	928	40.3	7	47	931	0	440	0	485	1	5	40.5	378,763	18,669
12	23	697	30.3	10	44	2,780	141	2,394	3	229	10	3	120.9	386,126	19,380
1	23	802	34.9	2	27	292	0	88	3	195	5	1	12.7	554,367	24,734
2	22	755	34.3	7	34	1,039	428	450	0	134	16	11	47.2	373,089	23,557
3	25	810	32.4	8	50	379	89	174	1	95	20	0	15.2	326,056	21,545
計	293	11,575	39.5	79	464	17,661	1,337	11,047	37	2,430	2,779	31	60.3	4,449,203	242,859

平成21年度	294	15,508	52.7	186	390	15,201	113	14,119	117	706	78	71	51.7	1,153,505	
平成22年度	297	17,066	57.5	189	393	9,342	83	7,606	167	866	554	76	31.5	1,249,957	
平成23年度	297	13,773	46.4	158	405	7,332	432	5,793	250	360	87	77	24.7	1,026,809	
平成24年度	298	14,165	47.5	126	445	9,306	33	6,446	159	2,491	117	60	31.2	1,115,413	
平成25年度	300	15,191	50.6	135	591	10,201	94	6,467	189	3,097	250	104	34.0	1,224,642	
平成26年度	298	15,154	50.9	110	583	8,095	148	5,626	124	2,025	51	121	27.2	1,461,784	178,325
平成27年度	299	18,016	60.3	96	558	7,339	155	4,713	67	2,371	13	22	24.5	1,737,700	287,492
平成28年度	298	17,896	60.1	62	564	18,418	100	15,559	84	2,532	76	67	61.8	1,527,009	257,416
平成29年度	298	17,417	58.4	83	458	13,391	110	11,065	209	1,773	188	46	44.9	1,817,917	339,022
平成30年度	294	17,391	59.2	74	458	12,366	807	10,083	30	1,352	44	50	42.1	1,835,690	277,991
令和元年度	301	18,550	61.6	87	479	13,137	706	10,563	22	1,713	39	94	43.6	1,685,750	102,774
令和2年度	263	8,378	31.9	62	371	13,352	1,373	10,559	38	1,292	59	31	50.8	3,579,497	229,492
令和3年度	292	10,536	36.1	68	508	11,163	435	8,129	28	2,246	264	61	38.2	4,046,833	249,861

イ 文書等の掲載・放映等

申請者	文書等	掲載 放映等	数量 (点)	目的
F U T福井城郭研究所	A0143 松平文庫	掲載	6	「FUT福井城郭研究所年報・研究紀要 2021」、「日本建築学会北陸支部研究報告集」に掲載
(株)勉誠社	H0033 慈眼寺文書	掲載	2	「日本中世の課税制度」に掲載
家樹(株)	C0005 坪田仁兵衛家文書	掲載	1	「大和田家資料集」、「室家資料集」に掲載
NHK大阪放送局コンテンツセンター	C0037 吉川充雄家文書	放映	1	テレビ番組「歴史探偵 鉄道 150年」に使用
越前市教育委員会事務局文化課	「図説福井県史」	掲載	1	武生公会堂記念館特別展「日本皮膚病学の開拓者 土肥慶蔵」の展示パネルおよび図録に掲載
福井県陶芸館	A0143 松平文庫	掲載	1	令和4年春季企画展「近世の福井を彩ったやきもの」展の展示パネルおよび図録に掲載
NHK福井放送局	写真(福井県(広報))	放映	1	ニュース「芦原大火に関する小説の出版について」に使用
(株)ワン・パブリッシング	A0163 橋本伝右衛門家文書 C0065 矢尾真雄家文書	掲載	3	「歴史群像」174号に掲載
F U T福井城郭研究所	A0143 松平文庫	掲載	4	「福井工業大学研究紀要」第52号に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	「若越郷土研究」第67巻1号に掲載
(株)ベネッセコーポレーション	J0063 鳥山新左衛門家文書	掲載	1	「2022年度最新入試過去問徹底解説下巻/10月号 和歌山」、「2023年度入試過去問徹底解説上巻/8月号 和歌山」、「2024年度入試過去問徹底解説上巻/8月号 和歌山」に掲載
越前市教育委員会事務局文化課	C0005 坪田仁兵衛家文書	掲載	1	武生公会堂記念館特別展「日本皮膚病学の開拓者 土肥慶蔵」の図録に掲載
高知県立高知城歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載	4	企画展「没後150年 山内容堂」の図録および公式ホームページ、SNSに画像を掲載
福井県地域戦略部交通まちづくり課	A0143 松平文庫	掲載	1	由利公正広場における七夕飾りにおいて複製を展示
読売新聞福井支局	A0200 福井県文書館文書	掲載	1	「読売新聞」に掲載
(株)プランニングアドゥ	G0024 飯田広助家文書	掲載	1	「日本鯨紀行 北前船と鯨」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載	4	夏季特別陳列①「関東の名族 結城氏と福井」展示解説シート、展示パネル、チラシおよびポスターに使用

福井県教育総合研究所	写真（「震災アルバム」）	掲載	2	学制 150 年記念企画展「学校 150 年物語」に使用
まちづくり福井(株)	A0200 福井県文書館文書	掲載	1	「雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた」福井公演の高校生鑑賞バスツアーチラシに掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	「若越郷土研究」67 巻 1 号に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載	1	令和 4 年夏季特別陳列①「関東の名族 結城氏と福井」の屋外看板、館内掲示タペストリー、チケットなどの広報印刷物に掲載
(株)ベネッセコーポレーション	「図説 福井県史」	掲載	1	2022 年度「EVERES 社会」11 月号に使用
福井放送(株)	A0200 福井県文書館文書	放映	1	テレビ番組「朝だよ！ハピネスふくい」に使用
福井放送(株)	A0143 松平文庫	放映	3	テレビ番組「朝だよ！ハピネスふくい」に使用
福山市	A0143 松平文庫	掲載	1	福山城博物館のリニューアルオープンの際に導入するモニター展示のグラフィック画像に使用
(株)プランニングアドゥ	N0009 大音正和家文書	掲載	1	「日本鯨紀行-北前船と鯨」に掲載
(株)ミネルヴァ書房	A0143 松平文庫	掲載	1	「ミネルヴァ通信『究』変貌する天守」に掲載
(公財)丸岡文化財団	C0002 瀧谷寺文書 C0014 大連三郎左衛門家文書 C0028 勝授寺文書	掲載	4	一筆啓上 日本一短い手紙の館 夏季企画展「戦国の丸岡—手紙を通して—」におけるパネル展示に使用
個人	A0141 坪川家文書	掲載	1	ウェブサイト「レトロ郵便局」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載	2	企画展「お殿様の御刀拝見」のポスター・パネル等に使用
(株)ミネルヴァ書房	A0143 松平文庫	掲載	1	「ミネルヴァ通信『究』変貌する天守」に掲載
小松市教育委員会	C0028 勝授寺文書	掲載	2	「新修 小松市史 通史編 I」に掲載
福井県立歴史博物館	写真（福井県（広報））	掲載	2	写真展「商店街の風景～古写真から～」に使用
あわら市郷土歴史資料館	A0143 松平文庫	掲載	1	秋季企画展「ずっと、道があった」のパネル展示・解説シートに掲載
福井新聞社	A0143 松平文庫	掲載	1	福井新聞紙面にて、ニホンオオカミ絶滅前の最後の確認地についての記事を掲載するにあたり関連資料として掲載
(株)クレデウス	A0169 松田三左衛門家文書	掲載	1	劇場公開映画およびWOWOW 連続ドラマ「ゴールデンカムイ」において、小道具の作成に使用

MAT T 合同会社	写真 (福井県 (広報))	掲載	12	オリエン特眼鏡 (株) ホームページの作成に使用
MAT T 合同会社	写真 (福井県 (広報))	掲載	2	ハマセ酒店小浜店のホームページの作成に使用
MAT T 合同会社	写真 (福井県 (広報))	掲載	1	オリエン特眼鏡 (株) ホームページの作成に使用
朝日新聞社	A0143 松平文庫	掲載	5	朝日新聞紙面およびデジタル版に掲載
福井県立歴史博物館	A0158 西川秀夫男文書 A0502 高田富文書	掲載	40	秋季特別展「百貨店の近代」の図録に掲載
越前市教育委員会事務局文化課	X0025 内田吉左衛門家文書 X0152 山内秋郎家文書	掲載	6	「越前市史」資料編 3 中世二に掲載
(株) 日本入試センター	A0143 松平文庫	掲載	1	「サピックス小学部」の塾内で使用する小学 6 年生社会科教材の演習問題に設問資料として掲載
福井テレビジョン放送 (株)	A0141 坪川家文書 B0037 勝見宗左衛門家文書 C0037 吉川充雄家文書 D0001 岩堀健彦家文書 I0045 小嶋吉右衛門家文書	放映	6	テレビ番組「なんだー? ワンダー!」に使用
福岡県文化議員連盟	A0143 松平文庫	掲載	1	福岡県文化議員連盟会報に掲載
個人	O0002 黒田弥生家文書	掲載	3	貫汪館大阪支部ホームページ「古武道探訪 第八回」に掲載
福井県立若狭歴史博物館	J0016 増田公輔家文書 「朝日新聞」 「福井新聞」	掲載	5	令和 4 年度テーマ展「ちょっとむかしのくらし展〜ワラをめぐる若狭の生活誌」に使用
読売新聞福井支局	A0143 松平文庫	掲載	3	読売新聞「New門@福井」記事内に掲載
(株) ABC アーク	A0143 松平文庫	掲載	1	「歴史人」2023 年 1 月号に掲載
(株) 進学舎	Q0064 岩崎左近家文書	掲載	1	「第 5 回北海道学力コンクール中 3 社会」に掲載
まちづくり福井 (株)	A0502 高田富文書	掲載	5	市民劇「雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた」公演プログラムに使用
高知ケーブルテレビ	A0143 松平文庫	放映	2	番組「土佐再発見伝」第 7 回「山内容堂」に使用
(株) 悠公房	A0169 松田三左衛門家文書	掲載	1	「兵庫県 公立高校入試対策第 5 回」に掲載
個人	D0024 高松秀夫家文書	掲載	6	論文に掲載
(株) いき出版	写真 (福井県 (広報))	掲載	1	「写真が語る福井市の 100 年」に掲載
(一社) N I E N	A0143 松平文庫 A0052 加藤竹雄家文書 C0130 坂井高等学校 (松平試農場旧蔵)	掲載	13	松平試農場の歴史と功績を伝える際に使用 (まち歩きの解説シート、事業紹介動画、商品リーフレット)

坂井市生活環境部丸岡支所	「福井新聞」	放映	1	「そして天守は残った 丸岡お天守物語」に使用
徳之島教育委員会	B0030 吉野屋文書	掲載	1	「徳之島町史 通史編」に掲載
富山国際大学子ども育成学部	B0037 勝見宗左衛門家文書	掲載	1	「富山国際大学 子ども育成学部紀要」第14巻第2号に掲載
(株)ユニフォトプレスインターナショナル	C0005 坪田仁兵衛家文書	掲載	1	「高等学校日本史探究 新視点による日本通史とアジア・世界」に掲載
第一学習社	「図説 福井県史」	掲載	1	高等学校地歴副教材「最新日本史図表」に掲載
個人	I0076 野尻喜平治家文書	掲載	1	私家版「恒石重嗣の生涯」に掲載
(株)佐藤総合計画	「図説 福井県史」	掲載	1	(株)佐藤総合計画ウェブサイトに掲載
(株)ユニフォトプレスインターナショナル	G0013 飯田忠光家文書	掲載	1	「東進オンライン学校 中学部 実戦力養成講座 社会 基本事項の確認」に掲載

#### ウ 古文書複製本公開許諾依頼結果

##### 公開許諾済

地 域	資料群番号	資料群名	点数
大野市	I0073	鈴木善左衛門家文書	30
県 外	X0520	東北学院大学所蔵史料文書	4
合 計	2 資料群 34 点		



(5) 普及啓発事業

ア 講座・講演会等の開催

(ア) 講演会

「福井県と兵庫県の秘めたる関係ー北前船から市街造成・鉱山開発までー」

※アーカイブ動画を YouTube で限定配信(9/4-10/2) 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
8月28日(日)	松田 裕之 氏 (神戸学院大学教授)	34名

(イ) 講座等

a 資料保存研修会

「地域資料の保存管理ー資料補修の技能を学ぶー」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
10月5日(水)	平田 正和 氏 ((株)工房レストア代表)	41名

b 古文書講座

くずし字入門講座 (3回シリーズ) 会場：文書館研修室

月 日	参加者
6月4日(土)、11日(土)、18日(土)	のべ85名

くずし字初級講座 (3回シリーズ) 会場：文書館研修室

月 日	参加者
10月30日(日)、11月5日(土)、13日(日)	のべ46名

「みんなで翻刻」講座 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	内 容	参加者
6月25日(土) 9月11日(日)	インターネット上でくずし字を翻刻していく市民参加型のプロジェクト「みんなで翻刻」の使い方やくずし字の読み方等を当館職員がサポート。第2回はシステム開発者の橋本雄太氏(国立歴史民俗博物館准教授)も参加。	のべ55名

古文書読解講座 会場：文書館研修室

月 日	内 容	参加者
毎月第4金曜日	参加者による輪読	毎月12名前後

「みんなで翻刻」少人数翻刻グループ 会場：文書館研修室

月 日	内 容	参加者
毎月第2木曜日	参加者が集合して対面で翻刻	毎月10名前後

c 専門講座 <sup>アーカイブズ</sup> ふくい<sup>の</sup>歴史資料を読み解く

「古文書の語る“ウソ”と“ホント”ー近世初期、越前の山争いー」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
3月12日(日)	野尻 泰弘 氏 (明治大学准教授、当館アドバイザー)	49名

#### d トークイベント「ゆるっトーク」

「錦之丞、慶永になる」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
6月11日(土)	堀井 雅弘(当館職員)	15名

「地味にすごい!? 明治時代のふくい学び」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
8月20日(土)	田川 雄一(当館職員)	18名

「忍者と井原番右衛門」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
10月9日(日)	長野 栄俊(当館職員)	27名

「一乗谷ゆかりの刀剣」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
11月20日(日)	三好 康太(当館職員)	27名

「江戸時代越前の庶民のお見舞」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
1月22日(日)	宇佐美 雅樹(当館職員)	25名

「お錠口のなかにいたのはだれ? - 『表御メ切』と福井藩の奥向 -」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
3月19日(日)	柳沢 芙美子(当館職員)	25名

#### イ 閲覧室展示等

##### (ア) 企画展示

タイトル	「地味にすごい!? 明治時代の学びと学校」
展示の概要	福井県教育博物館特別展「学校 150年物語」との連携企画展。明治時代に福井県内で発行・使用された教科書や小学校規則、賞状、新聞、写真等を紹介。卒業写真等の大型タペストリーや、子ども向けすごろくの体験コーナーも設けた。
期 間	令和4年6月24日(金)～8月23日(水)
展示の方法	文書館閲覧室の展示ケース内(原本展示) 展示パネル(複製画像等)
主な展示資料	「越前国地誌略」 矢尾真雄家文書(当館蔵) 「小学校沿革誌」 三国南小学校所蔵 「県立中学校開校式祝辞」 松平文庫(当館寄託) 「下等小学校第二級卒業証書」 八木家文書(当館寄託)

##### (イ) ミニ展示・出張展示・松平文庫テーマ展など

月	テーマ	展示概要・テーマとの関連
通年	常設展 「銀の扉を開けたなら - 文書館の“うら”側 -」	当館の主要な資料である「歴史的公文書」と「古文書」の収集(移管)から公開までの概略を紹介。

4月 ～6月	松平文庫テーマ展 39 「福井藩主松平錦之丞の元服 ～錦之丞、慶永になる～」	天保9年(1838)、11歳で元服した松平錦之丞(慶永、春嶽)を例に、福井藩主の元服に関する資料を紹介
8月 ～10月	松平文庫テーマ展 40 「“異能”の軍学者井原番右衛門 ー忍者・計略・まじないー」	福井藩における忍者の創設や新田塚の整備、福井城下の守護など、幅広い分野で活躍した軍学者・井原番右衛門に関する資料を紹介
9月 ～10月	ミニ展示 「鉄道開業 150 年記念! 広報 写真でみるふくいのSL」	3 館連携展示。福井県の広報写真の中から、世代を超えて愛される蒸気機関車(SL)に関する写真を紹介
10月 ～12月	松平文庫テーマ展 41 「ゲームとつながる福井の歴史 Season3ー朝倉氏と一乗谷城ー」	一乗谷朝倉氏遺跡博物館のオープンに合わせ、人気ゲーム「御城プロジェクト:RE」とコラボし、朝倉氏や一乗谷城にまつわる資料を紹介
10月 ～12月	ミニ展示 「百貨店だるま屋の文化活動 ー少女歌劇のプログラム・プロ マイド・絵葉書ー」	1928年(昭和3)に開業した百貨店だるま屋の文化活動を少女歌劇のプログラムとプロマイド、絵葉書などで紹介
12月 ～2月	松平文庫テーマ展 42 「福井藩主と菩提寺ー孝頭 寺・運正寺・大安寺・瑞源寺ー」	藩主と菩提寺およびその住持との関係を示す資料など、福井藩主松平家の菩提寺に関する江戸時代の資料を紹介
1月 ～2月	ミニ展示 「文書館 20 年のあゆみパネル 展・関連ミニ展示」	文書館の20年間のあゆみをパネルで紹介し、あわせて文書館開館までの基本構想策定や館名称の決定など県行政の動きが分かる歴史的公文書を展示
2月 ～4月	松平文庫テーマ展 43 「お錠口のなかにいたのはだ れ?ー『表御メ切』と福井藩の 奥向ー」	「表御メ切」という手続きが、誰のために、どのような場合に行われたかを検討することを通して、19世紀前半における福井藩の奥向の特質を紹介

(ウ) コラム「#ふくいの記憶に会う」の公開

月	テーマ	執筆者
7月 ～	「デジタルアーカイブ福井で戦前の すごろく画像を公開!」	田川 雄一(当館職員)
9月 ～	「松平春嶽と松栄院付女中の秘密」	堀井 雅弘(当館職員)
10月 ～	「下馬町の地名の由来は?」	長野 栄俊(当館職員)
12月 ～	「一乗谷ゆかりの刀剣ー籠手切正 宗ー」	三好 康太(当館職員)
3月 ～	「越前にもあった『越の雪』ーお菓 子?それとも…ー」	宇佐美 雅樹(当館職員)

## ウ 教育機関との連携

### (ア) 館内見学・職場体験の受入

月 日	対 象	人 数	内 容
通年	森田小学校他	約1,000名	閲覧室見学
7月 6日(水) 8月 19日(金)	科学技術高校 啓新高校	計 6名	インターンシップ(書庫見学等)
10月 6日(木)	鯖江高校	7名	探究活動の助言(資料群解説等)
10月 12日(水)	高志中学校	98名	高志学研修(原本紹介、書庫見学等)
10月 27日(木) 10月 28日(金) 11月 8日(火)	進明中学校 成和中学校 高志中学校	計 8名	職場体験(文書箱作成、目録カード作成等)

### (イ) 文書館・図書館探検隊

月 日	対 象	人 数	内 容
7月 23日(土) 8月 11日(木)	小学生と その保護者	計 23名	文書館、図書館のバックヤードを職員が案内し、館の役割について学ぶ

### (ウ) 出前講座

月 日	対 象	内 容
9月 28日(水)	大野高校	職業発見講座(図書館や文書館の業務を紹介)
10月 20日(木) 2月 2日(木)	鯖江高校	探究活動の助言(古文書の読み方、研究の進め方等について)
11月 10日(木)	大野高校	江戸時代の福井の油揚げに関する講座
11月 18日(金)	武生商工高校	絵葉書を用いて1920年代の武生と福井を紹介
11月 29日(火)	福井県立大学 創造農学科	くずし字解読アプリを活用して、江戸時代の農書を読み解く講座

### (エ) 「文書館新聞」の発行と郷土新聞づくり講座

月 日	内 容
6月上旬	夏休みの課題である郷土新聞づくりに使える資料や資料検索の方法を掲載した「文書館新聞」を県内の中学校に配付
7月 8日(金) ~8月 24日(水)	夏休みの郷土新聞づくりの参考にしてもらうため、令和3年度の中学生郷土新聞コンクール入賞作品を展示
7月 9日(土)	郷土新聞づくりポイント講座(県立図書館多目的ホール)
12月 23日(金) ~1月 25日(水)	令和4年度の中学生郷土新聞コンクール優秀作品を展示

## エ 刊行物

### (ア) 文書館だより

号数	目 次 内 容	発 行 日
30号	特集「開館20年の歩み」、歴史的公文書紹介、寄贈資料紹介、お知らせ	令和4年12月10日

(イ) 福井県文書館年報

号数	目次内容	発行日
19号	文書館の概要／令和3年度事業の概要／関係法令	令和4年7月31日

(ウ) 福井県文書館研究紀要

号数	目次内容	発行日
20号	文書館講演／論文／研究ノート／資料紹介	令和5年3月24日

(エ) 福井県文書館資料叢書

巻数	目次内容	発行日
19巻	福井藩士履歴 11 新番格以下 4 ウ～マ	令和5年3月10日

### 3 令和4年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」

#### (1) 令和4年度 文書館運営基本方針

県文書館は、令和元年度に新たに策定された福井県教育振興基本計画等を踏まえ、歴史的公文書や古文書等（文書等）を地域の知的資源として位置づけ、市町や関係機関と連携し、「文書等の情報拠点」として文書等を広く県民の利用に供することを通じて、県民の生涯にわたる学びを支援し、文化力の向上を図るため、以下の取組を進めます。

##### 1 資料の収集・保存・公開

- ・ 文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存・公開
- ・ 公文書電子化に対応した資料の収集・整理・保存・公開
- ・ 資料のデジタル化の推進と「デジタルアーカイブ福井」の充実
- ・ 資料所在確認調査の実施 など

##### 2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報

- ・ 迅速・的確な情報発信と広報（ホームページ、SNS等）
- ・ レファレンスの充実
- ・ 情報提供の充実 など

##### 3 生涯学習活動および学校教育への支援

- ・ 図書館・ふるさと文学館との連携企画の実施
- ・ 関係機関や高校との共同企画実施
- ・ 県民ニーズに基づく企画の実施（講演会、各種講座、展示等） など

(2) 令和4年度 取組と達成目標 (実績)

項目	現場	挑戦	協働	創意工夫	効率化
1 資料の収集・保存・公開	○文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存 ・文書等の収集・整理 ○公文書電子化に対応した資料の収集・整理・保存 ○資料のデジタル化の推進 ○図書館収蔵資料の移管	○「デジタルアーカイブ福井」の充実・デジタル資料の公開の推進 ○新分野資料の収集と公開 ・関係機関が管理する文書等のデジタルデータの収集と公開 ○新たな資格制度への対応 ・認証アーキビスト資格等の取得推進	○市町、関係機関との協働による <b>資料所在確認調査(第2期)</b> の実施 ○県民との協働 ・文書館ボランティアの育成	○書庫整備計画等の見直し ○電子公文書収集に向けた調査研究 ○記録資料アドバイザー会議から <b>文書館アドバイザー会議への移行</b>	○所蔵資料のデジタル化(県報などの行政資料や県広報写真などデジタル資料の収集・公開)
	●文書等の収集・整理 5,000点(公文書約1,700冊、古文書約3,000点、行政刊行物等約300点) ●移管資料の整理 3件	●資料群の「デジタルアーカイブ福井」での公開 6件(うち他機関所蔵資料群2件) ●アーキビスト資格取得 2名	●資料所在確認調査 関係機関訪問・協議・情報収集 250件(訪問・協議計10件、アンケート等による情報収集240件) ●県民によるボランティア活動実績 30件	●見直し内容 ・貴重書庫に準ずる収納スペースの確保 ●文書館アドバイザーの委嘱および文書館アドバイザー会議の開催 1件	●デジタル資料の収集・公開 510点
2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報	○迅速・的確な情報発信と広報 ・文書館ホームページによる広報 ・ <b>文書館子供向けホームページ作成</b> ・文書館SNS等による広報 ○レファレンスの充実	○資料の積極的な活用 ・松平文庫資料等のフルテキストデータ化および公開 ・文書等に関するコラム作成による調査研究成果の公開 ○「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加促進および資料提供	○情報提供の充実 ・関係機関への情報提供(資料保存研修会) ・関係機関と協働した情報提供	○業務打合せの工夫 ・リモート方式の活用 ○広報内容の見直し、強化 ・関係機関への広報強化	○事務作業の効率化 ・文書等掲載・放映申請の事務処理の効率化 ○アプリを活用した業務効率化 ○館内打合せのペーパーレス化 ○テレワークの推進
	●ホームページ、SNS等による広報 50件(文書館ホームページ、Facebook等の更新) ●国会図書館レファレンス協同データベースの登録 20件	●松平文庫資料等の公開(資料叢書・研究紀要刊行を含む) 3件 ●コラムの作成および公開 5件 ●「みんなで翻刻」プロジェクトへの資料提供 30点	●資料保存研修会の開催 1件 ・市町へ資料保存に関する情報を提供 ●共同情報提供 ・市町と協働して資料所蔵者に資料保存に関する情報を提供	●工夫・改善案件 ・リモート方式を活用した業務打合せを5回実施 ●見直し案件 ・企画ごとにメリハリをつけた広報の実施	●効率化案件 4件(資料等のパブリックドメイン表示の推進、ホームページ「利用案内」の充実、 <b>アプリを活用した研修会等の申込および集計業務効率化、ペーパーレス館内打合せ</b> )
3 生涯学習活動および学校教育への支援	○三館連携企画の実施 ・県民の関心が高いテーマの企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示における連携	○楽しみを広げる事業の実施 ・文書館トークイベントの実施 ・展示説明会(見学会)の実施 ・ <b>ICTを利用した講座の実施</b> ○中学校向けアーカイブズガイドの検討・作成	○関係機関や高校等との共同企画実施 ・中学生郷土新聞コンクール関連講座等を共同企画・実施 ・市町や関係機関と地域資料保存等について検討	○県民ニーズに基づく企画の実施 ・講演会、専門講座、くずし字講座、読解講座の実施 ・常設展示、企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示	○実施企画等の評価・見直し ・ <b>アドバイザー講座に代わる専門講座の検討と実施</b>
	●該当企画 4回(各季)(三館連携企画展示「鉄道ミニ展示」、開館20周年企画展「文書館20年のあゆみパネル展」、学制150周年企画展「明治時代の学びと学校」(県教育博物館連携)、ミニ展示「開館20周年関連公文書展」)	●楽しみを広げる事業の実施17件(トークイベント6件、現場でトーク1件、展示説明会(見学会)4件、一部展示替6件) ●「みんなで翻刻」講座実施 1件 ●同 少人数グループ講座 6件 ●中学校向けアーカイブズガイドの公開 12件	●共同企画の実施数 6件(県教育博物館展示との連携1件、中学校教育・高校教育との連携(出前授業等)3件、中学生郷土新聞コンクール関連講座1件、地域資料保存等に関する会合1件)	●企画実施 34件(講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件、読解講座12件) ※うち定員8割超企画8件(講演会1件、講座1件、くずし字講座6件)(常設展示1件、企画展示1件、松平文庫テーマ展6件、ミニ展示パネル展示6件)	●見直し企画 1件 ・ <b>新たな専門講座を企画・開催</b>

※上段は取組項目、下段は達成目標(成果指標)、ゴシック体は令和4年度の新規項目

※本案は令和4年3月末時点のものであり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ここに示された業務・行事等が、やむを得ず延期や中止になることがあります。

参考指標:「福井県文書館 年度別利用者数」(過去5年間の利用者数、閲覧申込者数、閲覧申込点数、ホームページアクセス件数等の推移)

#### 4 福井県文書館業務日誌（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

4. 4. 松平文庫テーマ展 38「右筆のお仕事」（2/18～4/10）
  - 16 松平文庫テーマ展 39「福井藩主松平錦之丞の元服～錦之丞、慶永になる～」（～6/22）
  - 28 越前市味真野小学校見学（34名参加）
5. 19 佐賀県立図書館来館（2名）
6. 2 「学校向けアーカイブズガイド」リニューアル
  - 4 くずし字入門講座 第1回（29名参加）
  - 10 全国公文書館長会議（東京都内、佐々木館長・宇佐美副館長出席）
  - 11 ゆるっとトーク「錦之丞、慶永になる」（15名参加）  
くずし字入門講座 第2回（27名参加）
  - 18 くずし字入門講座 第3回（29名参加）
  - 24 企画展示（学制150年記念）「地味にすごい！？明治時代の学びと学校」（～8/24）  
福井市一乗小学校見学（9名参加）
  - 25 第1回「みんなで翻刻」連携講座（34名参加）
  - 27 坂井市春江中学校見学（34名参加）
7. 6 科学技術高校インターンシップ（3名参加）
  - 9 中学生郷土新聞づくりポイント講座（県中教研社会科部会共催）（20名参加）
  - 23 としょかん探検隊（9名参加）
  - 27 コラム（13）「デジタルアーカイブ福井で戦前のすごろく画像を公開！」公開
  - 29 新発田市立歴史図書館来館（2名）
8. 4 富山県歴史資料保存利用機関連絡協議会来館（24名参加）
  - 11 としょかん探検隊（14名参加）
  - 19 啓新高校インターンシップ（3名参加）
  - 20 ゆるっとトーク「地味にすごい！？明治時代のふくいの学び」（18名参加）
  - 26 松平文庫テーマ展40「“異能”の軍学者 井原番右衛門－忍者・計略・まじない－」（～10/26）
  - 28 講演会「福井県と兵庫県の秘めたる関係－北前船から市街造成・鉱山開発まで－」開催（34名参加）
9. 2 福井県文書館アドバイザー会議開催
  - 3 コラム（14）「松平春嶽と松栄院付女中の秘密」公開
  - 6 三館連携ミニ展示「鉄道開業150年記念！広報写真でみるふくいのSL」（～10/26）
  - 11 第2回「みんなで翻刻」連携講座（21名参加）
  - 14 西田大総文書資料調査（若狭町西田公民館、宇佐美副館長・三好主査）
  - 25 願慶寺文書資料調査（あわら市、長野主任・田川企画主査）
  - 28 福井市森田小学校見学（101名参加）、順化公民館見学（14名参加）  
大野高校「職業発見講座」への講師派遣（長野主任）
  - 29 福井市森田小学校見学（99名参加）  
南越前文化会館「現場でトーク」への講師派遣（宇佐美副館長）
  - 30 坂井市春江小学校見学（101名参加）
10. 1 ウィキペディアタウン in 美浜（美浜町なびあす、柳沢古文書調査専門員）
  - 4 坂井市春江西小学校見学（53名参加）
  - 5 資料保存研修会（41名参加）
  - 6 鯖江高校探究活動（7名参加）、鯖江市北中山小学校見学（25名参加）
  - 7 あわら市郷土歴史資料館運営協議会への職員派遣（長野主任）  
福井市有終南小学校特別支援見学（19名参加）
  - 9 ゆるっとトーク「忍者と井原番右衛門」（27名参加）
  - 12 福井市高志中学校校外研修（98名参加）
  - 13 「みんなで翻刻」少人数グループ講座（10名参加）  
勝山市成器南小学校見学（49名参加）
  - 14 中日文化センター「石川、福井県協力講座」への講師派遣（名古屋市、長野主任）



- 19 坂井市春江東小学校見学 (64 名参加)
- 20 鯖江高校「総合的な探究の時間」への講師派遣 (田川企画主査)  
福井市六条小学校見学 (14 名参加)
- 21 福井市上文殊小学校見学 (14 名参加)
- 25 福井市社南小学校見学 (124 名参加)
- 27 全史料協全国大会 (オンライン、宇佐美副館長・柳沢古文書調査専門員、～28 日)  
福井市進明中学校職場体験 (2 名参加)
- 28 松平文庫テーマ展 41「ゲームとつながる福井の歴史 Season3ー朝倉氏と一乗谷城ー」  
(～12/21)  
ミニ展示「百貨店だるま屋の文化活動ー少女歌劇のプログラム・ブロマイド・絵葉書ー」(～12/25)  
福井市成和中学校職場体験 (3 名参加)、坂井市春江中学校見学 (33 名参加)
- 11. 30 くずし字初級講座 第 1 回 (16 名参加)
  - 1 福井市至民中学校見学 (3 名参加)
  - 2 コラム (15)「下馬町の地名の由来は？」公開
  - 5 くずし字初級講座 第 2 回 (16 名参加)
  - 8 福井市高志中学校職場体験 (3 名参加)
  - 10 「みんなで翻刻」少人数グループ講座 (8 名参加)  
大野高校「江戸時代の福井の油揚げに関する講座」への講師派遣 (田川企画主査)
  - 13 くずし字初級講座 第 3 回 (14 名参加)
  - 15 三国南小学校資料調査 (坂井市、田川企画主査・柳沢古文書調査専門員ほか)
  - 18 武生商工高校「歴史総合授業研究会」への講師派遣 (田川企画主査)
  - 20 ゆるっトーク「一乗谷ゆかりの刀剣」(27 名参加)
  - 25 福井市東郷小学校見学 (43 名参加)
  - 29 福井県立大学「県立大学創造農学科講座」への講師派遣 (柳沢古文書調査専門員)
  - 30 武生古文書の会来館 (15 名参加)
- 12. 1 福井市春山小学校見学 (47 名参加)
  - 15 文書館運営懇話会開催  
「みんなで翻刻」少人数グループ研修 (9 名参加)
  - 23 松平文庫テーマ展 42「福井藩主と菩提寺ー孝顕寺・運正寺・大安寺・瑞源寺ー」(～2/15)  
展示「福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品」(～1/25)
  - 24 コラム (16)「一乗谷ゆかりの刀剣ー籠手切正宗ー」公開
- 5. 1. 12 「みんなで翻刻」少人数グループ講座 (12 名参加)
  - 18 福井市日新小学校見学 (44 名参加)
  - 22 ゆるっトーク「江戸時代越前の庶民のお見舞い」(25 名参加)
  - 27 文書館開館 20 周年記念企画「文書館 20 年のあゆみパネル展・関連ミニ展示 (文書館なの？公文書館なの?)」(～3/15)
- 2. 2 あわら市文化財保護委員会への職員派遣 (長野主任)
  - 鯖江高校「総合的な探究の時間」への講師派遣 (田川企画主査)
  - 9 「みんなで翻刻」少人数グループ講座 (11 名参加)  
国立公文書館アーカイブズ研修Ⅱ (オンライン、佐々木文書調査員・野尻文書調査員出席) (～10 日)
  - 11 松平試農場リング栽培関連企画イベント解説 (JR 福井駅周辺、田川企画主査)
  - 17 松平文庫テーマ展 43「お錠口のなかにはだれ？ー『表御メ切』と福井藩の奥向ー」(～4/9)
- 3. 1 福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館の紹介動画公開 (YouTube)
  - 9 「みんなで翻刻」少人数グループ講座 (9 名参加)
  - 12 文書館専門講座 ふくいの歴史資料を読み解く「古文書の語る“ウソ”と“ホント”ー近世初期、越前の山争いー」(49 名参加)
  - 16 コラム (17)「越前にもあった『越の雪』ーお菓子？それとも…ー」公開

- 19 ゆるっトーク「お錠口のなかにいたのはだれ？－『表御メ切』と福井藩の奥向－」（25名参加）
- 24 NDLフォーラム登壇（オンライン、長野主任）
- 31 「学校向けアーカイブズガイド」の紹介動画公開（YouTube「福井県文書館チャンネル」）

## 5 メディア掲載記録（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

### （1）新聞掲載記録（21件）

- |    |     |    |        |   |                             |
|----|-----|----|--------|---|-----------------------------|
| 4. | 5.  | 28 | 日刊県民福井 | 「給帳データセット」について「福井藩士名簿2300人分追加 8、10、12代藩主時代 県文書館 研究の一助に」 |                             |
|    | 6.  | 4  | 福井新聞   | 「成人年齢 昔はまちまち」（堀井古文書調査専門員 寄稿）                            |                             |
|    | 7.  | 10 | 福井新聞   | 「郷土新聞づくりポイント講座」   |                             |
|    |     | 30 | 日刊県民福井 | 企画展示「地味にすごい！？明治時代の学びと学校」                                |                             |
|    |     | 31 | 福井新聞   | 企画展示「地味にすごい！？明治時代の学びと学校」                                |                             |
|    | 8.  | 29 | 福井新聞   | 講演会「福井県と兵庫県の秘めたる関係－北前船から市街造成・鉱山開発まで－」                   |                             |
|    | 9.  | 16 | 福井新聞   | 松平文庫テーマ展40「“異能”の軍学者 井原番右衛門－忍者・計略・まじない－」                 |                             |
|    |     |    | 読売新聞   | ミニ展示「鉄道開業150年記念！広報写真でみるふくいのSL」                          |                             |
|    |     | 21 | 福井新聞   | 「みんなで翻刻」講座  |                             |
|    |     | 23 | 福井新聞   | 「ニホンオオカミ絶滅の地 福井か奈良か」（長野主任）                              |                             |
|    |     |    | 福井新聞   | ミニ展示「鉄道開業150年記念！広報写真でみるふくいのSL」                          |                             |
|    | 10. | 1  | 福井新聞   | 「本物の忍者、福井にも」の記事掲載（長野主任 寄稿）                              |                             |
|    |     | 6  | 日刊県民福井 | 資料保存研修会「地域資料の保存管理－資料補修の技能を学ぶ－」                          |                             |
|    |     | 18 | 朝日新聞   | 「忍者、これでは忍べぬ？」（長野主任）                                     |                             |
|    |     | 20 | 日刊県民福井 | 松平文庫テーマ展40「“異能”の軍学者 井原番右衛門－忍者・計略・まじない－」                 |                             |
|    | 12. | 4  | 福井新聞   | 「アマビエに”先輩”がいた『神社姫』越前町の民家に」（長野主任）                        |                             |
|    |     | 21 | 日本経済新聞 | 松平試農場のリンゴ栽培「リンゴの『縁』で地域活性化 福井城址に栽培の歴史 観光振興・交流に生かす」       |                             |
|    | 5.  | 1. | 23     | 朝日新聞  | ゆるっトーク「江戸時代越前の庶民のお見舞い」      |
|    |     | 2. | 4      | 福井新聞  | 「わざわざ締め出す城門」（柳沢古文書調査専門員 寄稿） |
|    |     | 12 | 福井新聞   | 「リンゴ栽培の歴史訪ねて 福井駅周辺PRヘッダー 有志企画、果実酒開発も」（田川企画主査）           |                             |
|    |     | 27 | 福井新聞   | 松平文庫テーマ展43「お錠口のなかにいたのはだれ？－『表御メ切』と福井藩の奥向－」               |                             |

### （2）テレビ・ラジオの放送記録（4件）

- |    |     |    |        |   |   |
|----|-----|----|--------|---|---|
| 4. | 7.  | 24 | FBCテレビ | 番組「朝だよ！ハピネスふくい」の「松平春嶽ゆかりの地を巡る」で資料解説（田川企画主査） |   |
|    | 10. | 8  | 福井テレビ  | 番組「なんだー？ワンダー！」の「分厚い油揚げ」で資料解説（宇佐美副館長）        |   |
|    | 5.  | 3. | 19     | 福井放送  | 番組「朝だよ！ハピネスふくい」の「次世代へ伝えたい福井の食」で資料解説（宇佐美副館長） |
|    |     | 30 | 福井テレビ  | 番組「News イット！」で「松平試農場のリンゴ栽培」について資料解説（田川企画主査） |   |

### Ⅲ 関係法令

#### 1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(平成11年法律第161号 一部改正)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等（国が保管していた歴史資料として重要な公文書その他の記録を含む。次項において同じ。）を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国立公文書館法（平成11年法律第79号）の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

- 2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

- 3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。  
第4条第7号の次に次の一号を加える。  
7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施行に関すること。

附 則(平成11年12月22日法律第161号)抄

(施行期日)

- 第1条 この法律は、平成13年1月6日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

## 2 福井県文書館の設置および管理に関する条例

(平成14年福井県条例第5号)

(令和元年7月30日条例第4号 一部改正)

(設置)

第1条 県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、および保存し、ならびに県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するため、福井県文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館は、福井市に置く。

(業務)

第3条 文書館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 文書等の収集、整理および保存
- 二 文書等の閲覧の実施
- 三 文書等に関する調査および研究
- 四 文書等に関する知識の普及および啓発
- 五 前各号に掲げるもののほか、文書館の設置の目的にふさわしい業務

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

(使用の承認)

第5条 別表第一に掲げる施設または設備(以下「施設等」という。)を使用しようとする者は、知事の承認を受けなければならない。

(使用料)

第6条 別表第一に掲げる施設等を使用する者は、同表に掲げる額の使用料を納付しなければならない。

(手数料)

第7条 文書館が閲覧に供する文書等の写しの交付を依頼しようとする者は、別表第二の上欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる額の手数料を納付しなければならない。

(使用料等の不還付)

第8条 既に納付した使用料または手数料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(使用料等の免除)

第9条 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料または手数料の全部または一部を免除することができる。

(入館の拒否)

第10条 知事は、文書館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否することができる。

- 一 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させる行為をするおそれがあるとき。
- 二 他人に危害を加え、または迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- 三 前2号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障があると認められるとき。

(行為の制限)

第11条 文書館において文書等の撮影、物品等の販売、寄附金の募集その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。

(禁止行為)

第12条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- 一 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させること。
- 二 秩序または風俗を乱す行為をすること。
- 三 別表第一に掲げる施設等を使用する者が、第5条の承認を受けた目的以外の目的のために当該施設を利用すること。

(監督処分)

第13条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、第5条の承認もしくは第11条の許可（当該許可に係る事項の変更の許可を含む。以下この条において同じ。）の取消し、効力の停止もしくは条件の変更をし、または行為の中止、施設等の原状回復その他必要な措置を命ずることができる。

- 一 この条例の規定に違反している者
- 二 第5条の承認または第11条の許可に付した条件に違反している者
- 三 偽りその他不正な手段により第5条の承認または第11条の許可を受けた者

(規則への委任)

第14条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

附 則（令和元年7月30日条例第4号）抄

(施行期日)

- 1 この条例は、令和元年10月1日から施行する。

別表第一（第6条関係）

一 施設

区 分	金 額		
	9時から12時まで	12時から17時まで	9時から17時まで
研修室	2,620円	4,300円	6,920円

二 設備

区 分	単 位	算定基礎	金 額
マイクロホン	1本	1回5時間以内	120円
		1時間増すごとに	24円
ワイヤレスマイクロホン	1本	1回5時間以内	230円
		1時間増すごとに	46円

備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

別表第二（第7条関係）

区 分	金 額
複写機（カラー複写機を除く。）により作成した写しの交付	1枚につき 10円
カラー複写機により作成した写しの交付	1枚につき 80円
マイクロリーダープリンターにより作成した写しの交付	1枚につき 10円

備考 複写機により作成した文書、図面等の写しの枚数は、用紙の両面に複写したときは、片面を1枚として額を算定する。

### 3 福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則

(平成15年福井県規則第3号)

(平成15年福井県規則第82号 一部改正)

(平成18年福井県規則第9号 一部改正)

(平成21年福井県規則第5号 一部改正)

(平成24年福井県規則第30号 一部改正)

(趣旨)

第1条 この規則は、福井県文書館の設置および管理に関する条例(平成14年福井県条例第5号。以下「条例」という。)第14条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 福井県文書館(以下「文書館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 文書館の休館日は、次に掲げる日とする。

- 一 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「休日」という。)に該当する場合を除く。)
- 二 休日の翌日(土曜日、日曜日、休日または第5号に掲げる日に該当する場合を除く。)
- 三 12月28日から翌年の1月4日までの日(前2号に掲げる日を除く。)
- 四 文書等点検期間として1年につき10日以内で文書館長が指定する日
- 五 清掃整理日として毎月(12月を除く。)の第4木曜日(休日に該当する場合にあっては、その翌日)

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日を変更することができる。

(文書等の利用)

第4条 条例第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)は、一般の利用に供するものとする。ただし、知事は、次に掲げる文書等について、その全部または一部を一般の利用に供しないものとすることができる。

- 一 整理、補修または目録の作成が終了していない文書等
- 二 劣化等保存上の理由から利用に供することが不適当な文書等
- 三 寄贈または寄託を受けた文書等で、その利用に関して寄贈者または寄託者が一定の期間利用に供しない旨の条件を付しているもの
- 四 個人に関する情報(事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。)が記録されている文書等で、特定の個人が識別され、もしくは識別され得るものまたは特定の個人を識別することはできないが、利用に供することにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるもの



五 法人その他の団体（国および地方公共団体を除く。以下この号において「法人等」という。）に関する情報または事業を営む個人の当該事業に関する情報が記録されている文書等で、利用に供することにより、当該法人等または当該個人の正当な利益を害するおそれがあるもの

六 利用に供することにより、公共の安全と秩序の維持に著しい支障を及ぼすと認められる文書等

七 利用に供することにより、国または地方公共団体の運営に著しい支障を及ぼすと認められる文書等

（施設等の使用の承認）

第5条 条例第5条の規定により文書館の施設または設備（以下「施設等」という。）の使用の承認を受けようとする者（次項において「申請者」という。）は、福井県文書館使用承認申請書（様式第1号）を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、福井県文書館使用承認書（様式第2号）を交付するものとする

（使用者の遵守事項）

第6条 施設等の使用の承認を受けた者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を守らなければならない。

一 使用の承認に係る使用の目的以外に施設等を使用しないこと。

二 使用の承認を受けた施設等を転貸し、または当該使用の承認に基づく権利を譲渡しないこと。

三 前2号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障がある行為をしないこと。

2 使用者は、施設等の使用を終了したときは、速やかに、当該施設等を原状に復さなければならない。

（使用料等の還付）

第7条 条例第8条ただし書の規定により使用料または手数料（以下「使用料等」という。）を還付することができる場合は、次に掲げる場合とする。

一 災害その他不可抗力により施設等の使用ができなくなったとき。

二 前号に掲げる場合のほか、知事がやむを得ない理由があると認めるとき。

2 使用料等の還付を受けようとする者は、福井県文書館使用料等還付申請書（様式第3号）を知事に提出しなければならない。

（使用料等の免除）

第8条 条例第9条の規定により使用料等を免除することができる場合およびその場合において免除することができる額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

一 県が条例第1条に規定する文書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）に添った事業を主催する場合 使用料に相当する額

二 県が設置目的に添った事業を共催する場合 使用料の2分の1に相当する額

三 国、市町または歴史に関する研究を主たる目的とする団体であつて知事が認めるものが設置目的に添って使用する場合 使用料の2分の1に相当する額

四 その他知事が特に必要があると認める場合 知事が必要と認める額

2 使用料等の免除を受けようとする者は、福井県文書館使用料等免除申請書(様式第4号)を知事に提出しなければならない。

(制限行為の許可の申請)

第9条 条例第11条の許可を受けようとする者は、福井県文書館内制限行為許可(許可事項変更許可)申請書(様式第5号)を知事に提出しなければならない。

(施設等または文書等の損傷または滅失等の届出)

第10条 使用者は、文書館の施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させたときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出て、その指示に従わなければならない。

(その他)

第11条 この規則に定めるもののほか、文書館の管理および運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成15年2月1日から施行する。

附 則(平成15年福井県規則第82号)

この規則は、平成16年1月1日から施行する。

附 則(平成18年福井県規則第9号)

この規則は、平成18年3月3日から施行する。

附 則(平成21年福井県規則第5号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成24年福井県規則第30号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

## 4 福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例(平成14年福井県条例第5号)および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則(平成15年福井県規則第3号)の規定に基づき、福井県文書館(以下「文書館」という。)における県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)の収集および保存に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 文書規程等 県の機関(知事、議会、教育委員会、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会、地方公営企業の管理者および警察本部長をいう。以下同じ。)が当該機関の文書を管理するために定める規程等をいう。
- (2) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。)であって、県の機関から文書館に移管されたものをいう。
- (3) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(公文書の指定および移管)

第3条 文書館長(以下「館長」という。)は、公文書の移管を受けるに当たり、あらかじめ、文書規程等に定める保存文書または管理確認電磁的記録等(以下「保存文書等」という。)であって保存年限が到来するもののうち歴史的価値を考慮して指定し、その結果を情報公開・法制課長その他当該保存文書等の移管決定の権限を有する者(以下、本条において「移管決定権者」という。)に通知するものとする。

2 館長は、移管決定権者から提供された有用な情報および別表第1に定める公文書選別収集基準により、公文書を選別し、指定するものとする。

(古文書その他の記録の選別および収集)

第4条 館長は、別表第2に定める古文書その他の記録選別収集基準により、古文書その他の記録を選別し、および収集するものとする。

2 館長は、古文書その他の記録を収集するに当たっては、原則として、マイクロフィルム撮影等の方法による複製資料を収集するものとする。

3 前項の規定にかかわらず、散逸または消滅のおそれがあるものは、寄贈、寄託その他の方法により原本を収集することができる。

(文書等の保存、整理等)

第5条 館長は、収集した文書等について、次に掲げる事項に留意し、書庫で適切に保存するものとする。

(1) 館長が特に必要と認める場合を除き、文書館の職員以外の者を書庫に立ち入らせないこと。

(2) 常に書庫内の通気および防湿に注意し、文書等の損傷の防止に努めること。

(3) 書庫内において、喫煙、火気の使用その他文書等に有害な行為をさせないこと。

2 館長は、収集した文書等について、文書等の管理および利用の便宜を図るための目録を作成するものとする。

3 館長は、収集した文書等のうち紙質等の劣化、利用頻度の高さその他の理由により原本を利用させることが適当でないものについては、マイクロフィルム撮影等により複製資料を作成するものとする。

4 館長は、収集した文書等に個人情報が含まれているときは、福井県個人情報保護条例(平成14年福井県条例第6号)の趣旨を尊重し、当該個人情報が適正に保護されるようその取り扱いに注意するものとする。

(不要文書の廃棄)

第6条 館長は、収集した文書等のうち、保存する必要がないと判断したものについて、館長が命ずる職員を立ち会わせて焼却、溶解、裁断その他確実に廃棄することができる認められる方法により廃棄するものとする。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、文書等の収集および保存に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

別表第1（第3条関係）

公文書選別収集基準

収集する公文書は、次に掲げる保存文書等のうち歴史的資料として価値が生ずると認められるものとする。

- 1 条例、規則、訓令、通達その他の例規に関する文書
- 2 県議会の審議経過および結果に関する文書
- 3 県政の総合的な計画および施策ならびに重要な事業の計画および実施に関する文書
- 4 許可、認可、免許、承認等の行政処分に関する文書
- 5 委員会、審議会その他重要な会議の審議経過および結果に関する文書
- 6 請願、陳情、要望等に関する文書
- 7 訴訟、審査請求、異議申立てその他の争訟に関する文書
- 8 組織、人事、表彰等に関する文書
- 9 予算、補助金、県有財産、契約その他の財務に関する文書
- 10 市町村の行財政ならびに廃置分合および行政区画に関する文書
- 11 選挙に関する文書
- 12 統計、調査、研究等に関する文書のうち重要な事項に係るもの
- 13 主要な儀式、行事、事件、災害等に関する文書
- 14 史跡、文化財その他の文化的遺産に関する文書
- 15 その他館長が歴史的資料として重要と認める文書

別表第2（第4条関係）

古文書その他の記録選別収集基準

第1 収集する古文書は、次に掲げる文書のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- 1 古代および中世の文書
- 2 近世に関する武家および寺社に関する文書
- 3 近世に関する村および町ならびに家に関する文書で次に掲げるもの
  - (1) 土地、貢租、水利、普請、交通等に関するもの
  - (2) 産業、教育、文化、信仰等に関するもの
- 4 近代以降の文書で政治、社会、教育、産業等に関するもの

第2 収集する古文書以外の記録（行政刊行物、図書その他の資料をいう。）は、次に掲げる記録のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- (1) 国、地方公共団体等が作成した福井県の行政に関するもの
- (2) 福井県の歴史、地誌、社会、経済、文化等に関するもの
- (3) 統計、資料集等で文書等の内容を理解する上で参考となるもの

## 5 福井県文書館文書等利用要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号。以下「条例」という。）および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号。以下「規則」という。）の規定に基づき、福井県文書館（以下「文書館」という。）が保存する県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、県の機関から文書館に引き渡されたものをいう。
- (2) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(目録の備付け)

第3条 文書館長（以下「館長」という。）は、文書等を検索するための目録を文書館閲覧室（以下「閲覧室」という。）その他必要な場所に常時備えるものとする。

- 2 前項の目録は、公文書については簿冊目録、古文書その他の記録については所蔵者情報目録および資料目録とする。

(利用カード)

第4条 文書等を利用しようとする者は、必要事項を記入した利用カード申込書（様式第1号）を館長に提出し利用カード（様式第2号）の交付を受けなければならない。ただし、福井県立図書館が交付する利用カードにより文書館を利用できる。

- 2 利用カードの有効期限は、館長が定める。
- 3 利用カードを紛失した場合または利用カード申込書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに、その旨を館長に届け出なければならない。

(文書等の閲覧の申込み)

第5条 文書等の閲覧の申込みは、必要事項を記入した閲覧・複写申込書（様式第3号）に利用カードを添えて閲覧受付に提出してするものとする。

- 2 文書等の閲覧は、申込み1回につき10冊以内とする。

(文書等の閲覧)

第6条 文書等の閲覧は、原則として、公文書にあつては原本により、古文書その他の記録にあつては複製資料によりするものとする。

- 2 公文書のうち劣化等保存上の理由から原本を閲覧に供することが適当でないと館長が認めるものについては、前項の規定にかかわらず、複製資料により閲覧に供することがで

きる。

3 公文書の閲覧の期日は、原則として閲覧・複写申込書の提出があった日から起算して15日以内に定めるものとする。ただし、閲覧しようとする公文書が大量である場合、業務が集中した場合等は、別途閲覧の期日を定めることができる。

4 前項において閲覧期日を定めた場合は、閲覧申込をした者に電話等によりあらかじめ知らせるものとする。

(文書等の閲覧の場所)

第7条 文書等の閲覧は、閲覧室内において行わなければならない。

2 閲覧室内においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 閲覧または筆記に要するもの(パーソナルコンピュータ、タブレットその他の電子計算機を含む。)以外の携帯品は、原則として、持ちこまないこと。

(2) 文書等を損傷、汚損または破損することのないよう丁寧に扱うこと。

(3) 閲覧室内の他人の迷惑になる行為または安全を害する行為をしないこと。

(4) 喫煙および飲食をしないこと。

(5) その他文書館長が必要と認めること。

(文書等の返納)

第8条 文書等の閲覧を終えた者は、速やかに、閲覧受付に文書等を返納し、職員の確認を受けなければならない。

(文書等の貸出し)

第9条 文書等の貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が公益上特に必要と認めたときは、この限りでない。

(文書等の写しの依頼)

第10条 文書等の写しの依頼は、必要事項を記入した閲覧・複写申込書を閲覧受付に提出してするものとする。

2 文書等の写しに係る手数料は、閲覧受付において納付するものとする。

(文書等の掲載、放映等)

第11条 文書等(文書館がオープンデータとして公開するデジタル画像等を除く。以下、この条について同じ。)の全部または一部の出版物、番組等への掲載、放映等を行おうとする者は、文書等掲載・放映等申込書(様式第4号)を館長に提出するものとする。ただし、文書館所蔵以外の文書等について掲載、放映等を行うときは、所蔵者から了解を得て、その承諾書を併せて提出するものとする。

2 館長は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、文書等掲載・放映等承認書(様式第5号)を交付するものとする。

(利用相談)

第12条 文書館は、利用者に対して次に掲げる相談を行う。

(1) 文書等の検索に関する相談

(2) 文書等の内容に関する相談

2 前項の規定にかかわらず、文書館は、次に掲げる場合には相談を行わないことができる。

(1) 文書等の鑑定、文書等の解読または翻訳、法律相談、学習課題の回答その他文書館の業務として対応することが適当でない認められる場合

(2) 回答に著しく費用または時間を要することが明らかである場合その他文書館の業務の遂行に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

(展示)

第13条 文書館は、閲覧室内の展示コーナーその他適切な展示設備において文書等の展示を行うものとする。

(委任)

第14条 この要綱に定めるもののほか、文書等の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年2月1日から施行する。



## 利 用 案 内

### 1 開館時間

午前9時から午後5時まで

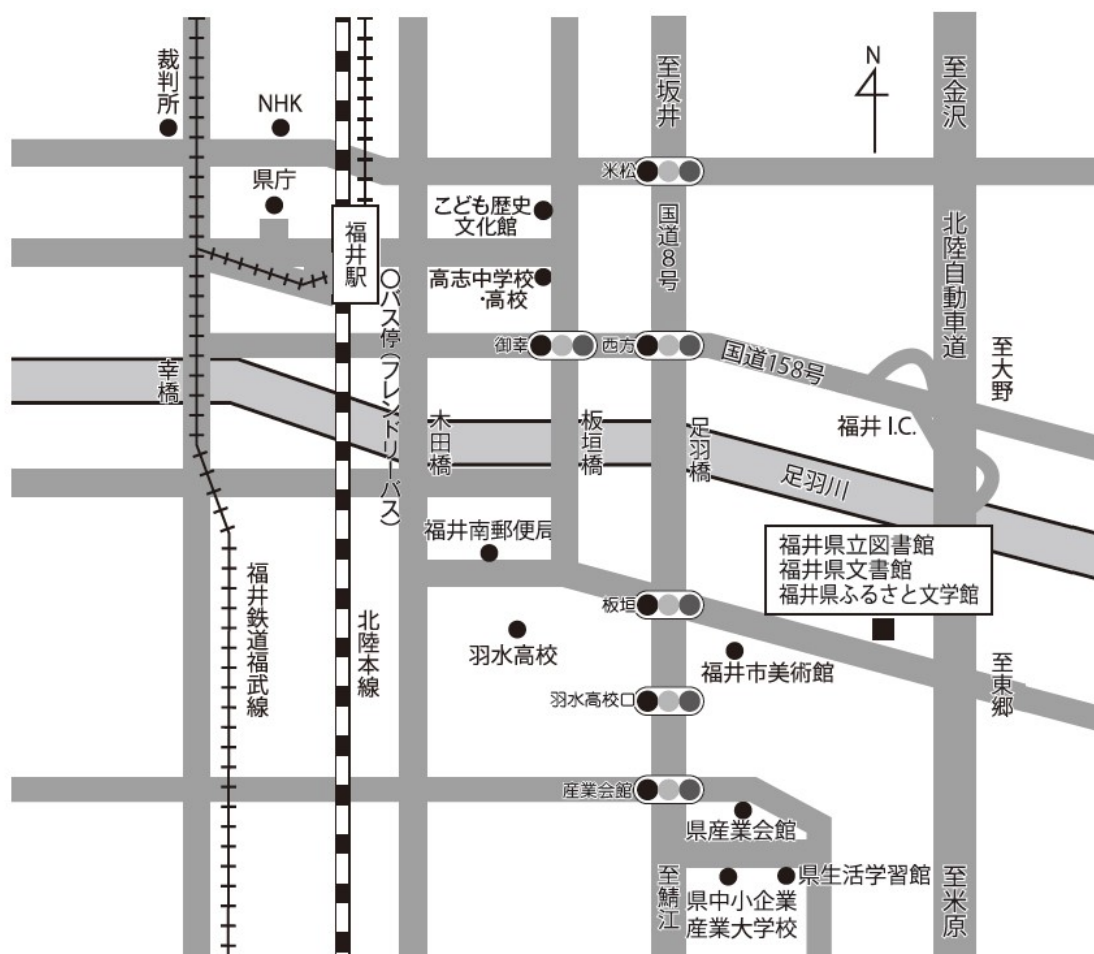
### 2 休館日

- ・月曜日（祝日を除く）
  - ・国民の祝日の翌日（土、日、祝日を除く）
  - ・年末年始（12月29日～1月3日）
  - ・文書等点検期間（年間10日以内）
  - ・清掃整理日（12月以外の第4木曜日、祝日の場合は翌日）
- ※上記の休館日は変更となる場合があります。

### 3 交通の案内（フレンドリーバス）

- ・運行日 休館日を除く毎日
- ・のりば 福井駅東口のりば（【生活学習館先回り】と【こども歴史文化館先回り】の2ルートがあります。）
- ・経路 ※ **乗**は乗車のみ、**降**は降車のみ可能です。  
**【生活学習館先回り】**  
福井駅東口～木田公民館口 **乗**～木田町 **乗**～羽水高校前 **乗**～生活学習館～県立図書館（県文書館）～福井市美術館～こども歴史文化館～高志中・高前 **降**～旭公民館前 **降**～福井駅東口  
**【こども歴史文化館先回り】**  
福井駅東口～旭公民館前 **乗**～高志中・高前 **乗**～こども歴史文化館～福井市美術館～県立図書館（県文書館）～生活学習館～羽水高校前 **降**～木田町 **降**～木田公民館口 **降**～福井駅東口
- ・運行時間 **【生活学習館先回り】**  
福井駅東口のりば 毎時30分発（1時間間隔）  
平日 8：30～18：30  
土日祝 8：30～17：30  
**【こども歴史文化館先回り】**  
福井駅東口のりば 毎時00分発（1時間間隔）  
平日 9：00～18：00  
土日祝 9：00～17：00
- ・料金 無料





福井県文書館年報 第20号  
(令和4年度事業実績)

---

令和5年7月31日発行

編集・発行 福井県文書館

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11

TEL 0776-33-8890

FAX 0776-33-8891

URL <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>

E-mail [bunshokan@pref.fukui.lg.jp](mailto:bunshokan@pref.fukui.lg.jp)

---



**地味にすごい、福井**  
"JIMI NI SUGOI" FUKUI

23.07.55030